

## 第7回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 平成28年3月1日（火）1400～1455
- 場 所 京丹後市役所峰山庁舎 2階会議室
- 出席者 【京都府】総務部副部長、丹後広域振興局長  
【京都府警察本部】警備部理事官（警備第一課長代理）  
【京丹後警察署】警備課長（京丹後警察署長代理）  
【京丹後市】副市長  
【地域住民代表】京丹後市区長連絡協議会会長  
宇川連合区長会会長  
京丹後市防犯委員会会長  
京丹後市交通安全指導員会会長  
丹後町袖志区長  
丹後町尾和区長  
丹後町中浜区長  
網野町島津連合区長  
【米軍経ヶ岬通信所】経ヶ岬通信所司令官  
【航空自衛隊経ヶ岬分屯基地】第35警戒隊副隊長（第35警戒隊長代理）  
【近畿中部防衛局】企画部長、管理部長、京丹後現地連絡所長

- 説明事項 I 経緯・現状等
- (1) 工事等の状況
  - (2) 騒音対策の状況
  - (3) 交通事故の状況
- II 住民の安全・安心
- (1) 交通安全講習会
  - (2) 交通誘導及び巡回警備業務
  - (3) 居住地の建設
- III 電波等の安全・安心（環境調査）
- 電磁界強度調査
- IV 雇用・振興策・地元交流
- (1) 地元雇用の状況
  - (2) 日米交流
  - (3) 生活・産業への影響に対する対策
- V その他
- 航空自衛隊工事

### ○米軍経ヶ岬通信所司令官挨拶

- ・ 昨年10月に着任して以降、率直な意見を交わすことによって、地域の生活者の仲間、良き隣人として、誇りある一員となるよう、努めてきた。
- ・ レーダーテントの改修工事は、昨年12月6日に完了した。これ以降シャッターは閉鎖され、レーダーテントの音は大きく低減した。一日も早い、商用電力の導入に向けて取り組みたい。
- ・ 交通事故が、昨年12月及び本年1月、続けて起こったことは大変残念である。警察による調査に全面的に協力していきたい。

- ・ これまでも、安全運転について、基地に勤務する者に対して、注意喚起し続けてきた。特に、冬季の運転には注意が必要であり、京丹後警察署の協力の下、第5回及び第6回の冬季の交通安全講習会に率先して参加した。更なる事故防止の徹底に努めていきたい。
- ・ 昨年12月、軍属がまとまって居住する住宅が完成した。交通事故の可能性を低減するため、集団通勤を可能な限り実施していく。
- ・ 本年2月2日、袖志区において、地域子ども達と初めて文化交流会を開催した。また、3月27日、大宮アグリセンター及び宇川アクティブライフハウスにおいて、「イースターエッグハント」を開催する予定である。さらに、本年も米軍音楽隊による演奏会を企画している。

## ○出席者の意見等の概要

### (1) 騒音対策

#### 【意見要旨】

- ・ 商用電力の導入は、Ⅱ期工事が遅れても予定どおり導入されるとの説明であるが、できるだけ早期の導入を希望する。

#### 【回答要旨】

- ・ Ⅱ期工事の工期に関わらず平成29年度末を目処に導入できるよう米側と調整を図ってまいりたい。電力会社においては、既に周辺エリアでのインフラ整備計画に着手している。(近畿中部防衛局)

### (2) 交通安全対策

#### 【意見要旨】

- ・ 今朝のテレビニュースの中で米側の車両の運転が非常に荒いといった地元住民の声が報じられていたので注意されたい。

#### 【回答要旨】

- ・ 司令官から経ヶ岬通信所に勤務している職員に対し、安全運転に関する注意喚起を行っていること承知しており、引き続き呼びかけていただくようお願いしたい。

(近畿中部防衛局)

#### 【意見要旨】

- ・ 通信所内の米軍関係者全員が、安全運転講習会に参加しているのか。

#### 【回答要旨】

- ・ なるべく多くの職員が安全運転講習会に参加できるように対応してきた。昨年12月及び本年1月の講習会は、その時点で勤務する職員全員を講習会に参加させることができた。今後も、より多くの職員を参加させるよう努力する。(経ヶ岬通信所)

#### 【意見要旨】

- ・ 勤務シフトを調整して、相乗り乗車を徹底することにより、軍属が通勤に使用する車両台数を減らしていくと聞いていたが、現状はどうか。

#### 【回答要旨】

- ・ 居住地域に合わせた勤務シフトを検討、調整し、乗用車への相乗りによる通勤を実施している。米側の現場責任者によると、通勤に使用する車両台数は減少しているとのことであり、今後とも、引き続き効率的な集団通勤に取り組むものと承知している。

(近畿中部防衛局)

### (3) 軍属の居住地関連

#### 【意見要旨】

- ・ 島津地区に集団居住を開始してからも集団通勤すると聞いていたが、地元住民よりマイカーで通勤しているのではないかとの声がある。実態はどうか。

**【回答要旨】**

- ・ 昨年12月末に居住を開始して以降も、ワンボックス車による集団通勤を実施している。(近畿中部防衛局)

**【意見要旨】**

- ・ 今後の集団居住の見通しについて提示されたい。

**【回答要旨】**

- ・ まとまって居住することが可能な賃貸住宅が見当たらないのが実情だが、集団通勤をより効率的に実施する等の観点から、引き続き、賃貸物件に関する情報収集に努め、米側への情報提供を行うなど必要な支援をしていく。(近畿中部防衛局)

(4) 交通事故

**【意見要旨】**

- ・ 昨年末の事故に対する対応や経過、補償に関する状況はどうか。警察によれば、米側が起こした事故でも日本人と同様に検証するとのことであったが、報道の中で、どうも事故後の検証に腰が引けているような記事を目にした。米側は毎日通勤のために通行しているため、今後も事故が発生する可能性があることから、事故発生後、適切に処理されるのか懸念を持った。

**【回答要旨】**

- ・ 当局の対応については、昨年12月28日に当局職員が日本側当事者宅を訪問して、お見舞いを申し上げ、必要があれば、何なりとご相談いただきたい旨お伝えした。その後、ご相談の都度、その内容を米側に伝えて対応してきており、今後も、ご相談があれば対応する。補償については、任意保険によりなされるものと認識しているが、現在のところ、未だ交渉中であると承知している。(近畿中部防衛局)

**【意見要旨】**

- ・ 日米地位協定における「公務上」と「公務外」での交通事故の補償について、一般論として教えてほしい。

**【意見要旨】**

- ・ 交通事故に限定すれば、「公務上」、「公務外」に関わらず、基本的には、当事者が加入している保険により、解決されるものと認識している。(近畿中部防衛局)

**【意見要旨】**

- ・ 昨年末の事故は、「公務外」における人身事故であり、初めてのケースであるので、本件の結果を地元住民も非常に気にかけている。交通事故の際は、しっかりと対応することが米軍基地の受け入れ条件であったので、防衛側も日米当事者間に入り、しっかりと対応していただきたい。

**【回答要旨】**

- ・ ご要請として承り、丁寧に対応することとしたい。(近畿中部防衛局)

(5) その他

**【意見要旨】**

- ・ 先般、米軍施設内のフェンスが倒壊した旨の新聞報道があったが、近隣住民の方々に迷惑がかかるような事案が発生した際は、すぐに対応できることは、すぐにしっかりと対応されたい。

**【回答要旨】**

- ・ 米側は、修理のための手続きに入ったが、結果として時間を要したとのことであった。今回の対応を踏まえ、当局京丹後現地連絡所と米側の現地レベルでさらに連携を深めて対応してまいりたい。(近畿中部防衛局)

**【意見要旨】**

- ・ 市民は、どこに軍属の居住地があるのか、交通事故について本当の情報はどうなのか、などと思っているのではないか。連絡会を通じて報告された内容や意見などを市民に広報する必要があるのではないか。

**【回答要旨】**

- ・ 広報について、必要に応じ構成員の皆様にご相談させていただきながら、検討したい。  
(近畿中部防衛局)